

認知症かなあ？ と思ったら…



住み慣れた守山区で
私たちが望む暮らしが
したいね〜

安心して暮らせる守山区をめざして

守山区版
認知症ケアパス

認知症ケアパスとは、進行状況にあわせていつ、どこで、どのような医療や介護サービスなどを受ければよいかを示すものです。





認知症かなあ？チェック

早期発見、早期対応のために

- 同じことを言ったり聞いたりする
- 物の名前が出てこなくなった
- 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
- 以前はあった関心や興味が失われた
- だらしなくなった
- 日課をしなくなった
- 時間や場所の感覚が不確かになった
- 慣れたところで道に迷った
- 財布などを盗まれたと言う
- ささいなことで怒りっぽくなった
- 蛇口・ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった
- 複雑なテレビドラマが理解できない
- 夜中に急に起き出して騒いだ



心当たりがあって不安な方は、かかりつけ医または、いきいき支援センターへご相談ください。

認知症の進行と主な症状

認知症は少しずつ進行し、症状が変化していきます。



認知症の段階	健康	軽度認知障害 (MCI)	初期の段階		中期の段階	後期の段階
			ひとりで生活ができる	見守りが必要	手助け、介護が必要	常に介護が必要
本人の様子	自立	<ul style="list-style-type: none"> ● 約束事を忘れる ● 「あれ」「これ」「それ」を言うことが多くなる ● 忘れていてもヒントがあれば思い出す <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【軽度認知障害とは】 物忘れはあるが日常生活（買い物、金銭管理など）は自立</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画的な買い物ができない ● お札ばかりで支払いをする ● 食事など作る段取りができなくなる ● 日時がわからなくなる ● 外出が少なくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 買い物やお金の管理ができなくなる ● 薬の飲み忘れ ● 電話の対応や訪問者の対応が困難になる ● 道に迷うことがある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 入浴、食事、トイレなどに手助けが必要になる ● 洗面、歯みがきなどに手助けが必要になる ● 食べ物以外を口に入れようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 言葉による意思表示、理解が困難になる ● 日中眠っている時間が多くなる ● 食べることの理解ができなくなったり、飲み込みにくくなる 
本人の気持ち		<ul style="list-style-type: none"> ● 忘れっぽくなった ● ちょっといつもと何か違う 	<ul style="list-style-type: none"> ● 何かおかしい ● これからどうなるのか不安 ● 怒らないでほしい ● 戸惑い 	<ul style="list-style-type: none"> ● できないが増えるが、できることもあることを分かってほしい ● 分かっていることも多い。自分のことは自分でやりたい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 何も分からない人と思えないで ● 自信がなくなって、不安で、孤独です ● 平穏に暮らしていきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 何も分からない人と思えないで。表情やしぐさで思いを伝えることもできます ● 気持ちを汲み取ってほしい ● 感謝しています
家族の気持ち		<ul style="list-style-type: none"> ● さっきも言ったでしょ ● 忘れたの ● しっかりして 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「年のせい」と否定する ● 腹が立ち、悩みや不安を打ち明けられず、ひとりで悩む ● 本人の状態に戸惑う 	<ul style="list-style-type: none"> ● これからどうしよう ● 本人のペースに振り回されて、疲れてしまう。休みたい ● 介護の量が増えて、心身ともにつらい ● 混乱、怒り、拒絶する 	<ul style="list-style-type: none"> ● いつまで続くの ● 常時の介護に負担感 ● 相手に合わせようと割り切りや受け止めができるようになる 	
本人・家族がやっておくとよいこと		<ul style="list-style-type: none"> ● 友人や周りの人とのつながりを大事にしよう ● 地域との交流をもとう ● 運動をしたり食事の見直しをしよう ● 認知症や介護保険のことを学ぼう ● かかりつけ医への早めの相談をしよう  <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">かかりつけ医</p> <p>もの忘れの相談や診察、専門医療機関への紹介をしています。“あれっ？”と思ったら相談してください。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 外出の機会をもとう ● 1日の計画を立てて行動しよう ● 自分に合う居場所を見つけよう ● 認知症や介護保険のことを学ぼう ● 利用できるサービスや制度も学ぼう ● 疲れたら休もう 	<div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 介護サービスを利用しよう ● 介護者仲間をつくろう ● 理解者や協力者をつくろう </div> 	<div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 一人で行うことが難しいことは周りの人に手伝ってもらおう ● 介護サービスを利用し、お互いに自分の時間をつくろう ● 介護者の健康も大切にしよう ● 施設などの情報を収集しておこう ● 看とりをどう迎えるか話し合っておきましょう </div> 	



認知症ケアパス

認知症の原因となる疾患や症状により経過は異なります。今後を見通す参考にしてください。（右にいくほど進行している状態です。）

認知症の段階		健康	軽度認知障害(MCI)	初期の段階	中期の段階	後期の段階	
				ひとりで生活ができる／見守りが必要	手助け、介護が必要	常に介護が必要	
本人・家族を支援する主な制度やサービス	相談	相談窓口を知っておこう	いきいき支援センター（高齢者の総合相談窓口） 認知症カフェ（情報交換、地域交流の場） 家族会（介護者家族の交流の場） 家族支援事業（家族教室・家族サロン・もの忘れ相談医への相談） 区役所・保健センター 高齢者いきいき相談室（身近で気軽な高齢者の相談室。いきいき支援センターへつなぐ窓口）	ケアマネジャー（生活相談や介護保険サービスを利用するためにサービス事業者と連絡調整をする人）			
	家族支援	家族だけで抱えないで	 「出会いの会」（守山区の認知症当事者交流会。ご本人のための相談窓口） 家族会（介護者家族の交流の場） 家族支援事業（家族教室・家族サロン・もの忘れ相談医への相談） 認知症コールセンター・若年性認知症コールセンター（電話での相談窓口） 認知症初期集中支援チーム（チーム員が家庭を訪問し、ご本人・ご家族の生活のサポートをします） 認知症カフェ（情報交換、地域交流の場）		 口腔ケアをしましょう。食べたり話したりは脳の活性化につながります。歯周病、誤嚥性肺炎の予防にもつながります。 歯科医		
	医療	認知症について、しっかり相談していこう		かかりつけ医・歯科医・薬局（訪問診療・訪問歯科） 認知症サポート医（認知症の医療と介護が連携するようサポートする医師） 認知症疾患医療センター（認知症医療について専門的に相談できる）・専門医療機関 もの忘れ検診（問診による認知機能検査。年度に1回、無料。65才以上で認知症と診断を受けていない方が対象）	訪問看護（自宅を訪問し、病状の観察、診察の補助） はち丸在宅支援センター（在宅医療の情報提供や相談をする所です）	 お薬の管理方法をはじめ、お薬に対する不安や疑問にお応えしています。 薬剤師	
	生活支援	地域の中でのサポートも知っておこう	民生委員（見守り活動） 認知症サポーター（認知症のご本人とご家族を温かく見守る応援者） 配食サービス・ふれあい給食 生活軽援助サービス（シルバー人材センター）	なごや認知症の人おでかけあんしん保険事業（認知症の人が起こした事故に関する損害賠償等を補償） はいかい高齢者おかえり支援事業（※1） はいかい高齢者検索システム事業（GPS機器の利用に係る費用の一部経費を助成）			
	権利	お金の管理に困ったら		日常生活自立支援事業（日常のお金の管理、書類の管理を行います） 成年後見制度（後見人等が財産管理、身上監護を行います）・消費生活センター（消費者被害の相談窓口）			
	予防	地域の活動に参加しよう	福祉会館・高齢者ふれあいサロン・はつらつ長寿推進事業・介護予防教室				
	介護・福祉	介護保険サービスの利用			ヘルパーなどの訪問系サービス・デイサービスなどの通所系サービス ショートステイお泊りサービス（短期間入所し、介護や機能訓練を受けられます） 小規模多機能型居宅介護（※2）		
	住まい	生活の場所も色々あります	自宅 サービス付き高齢者住宅（ケアの専門家による安否確認や相談が受けられます） 有料老人ホーム（食事や介護など日常生活を送る上で必要なサービスを受けられます） グループホーム（少人数での共同生活の場） 老人保健施設・特別養護老人ホーム（介護や機能訓練が受けられます） 福祉用具、住宅改修				

※1 はいかいによる事故を未然に防止するための地域における早期発見支援

※2 通いを中心に訪問や泊まりを組み合わせサービスを受けられます



早期発見・早期対応のメリット



- ◎ 早期に診断され、治療を受けることで、治る病気があったり、進行を遅らせることができると言われています。
- ◎ 早くから適切な治療やケアを受けることで、生活上の困りごとやトラブルを少なくすることもできます。
- ◎ 介護するご家族も、認知症や介護について正しい知識を身につけたり、仲間を見つけたりする時間をもつことができるようになります。



病院の相談センター

認知症疾患医療センター

(認知症に関する専門相談ができる医療機関です)

もりやま総合心療病院 (守山区町北 11-50)

電話： **795-3560**

月～金曜日 9:00～16:00 / 土曜日 9:00～12:00 (祝日・年末年始を除く)

名鉄病院 (西区栄生 2-26-11)

電話： **551-2802**

月～金曜日 9:00～17:00 / 第1土曜日のみ 9:00～13:00
(祝日・年末年始を除く)

まつかげシニアホスピタル (中川区打出 2-347)

電話： **352-4165**

月～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日 8:30～12:00 (祝日・年末年始を除く)

八事病院 (天白区塩釜口 1-403)

電話： **832-2111**

●曜日 ●:●～●:● / ●曜日 ●:●～●:● (祝日・年末年始を除く)



その他の認知症の診療科

「神経内科」「精神科」「心療内科」「脳外科」「もの忘れ外来」で受診できます。



相談窓口

心配なことは一人で抱え込まないことが大切です。



いきいき支援センター

(いきいき支援センターは、高齢者のみなさんの総合相談窓口です)

守山区東部いきいき支援センター

(守山区小幡南 1-24-10)

電話：758-2013 FAX 758-2015

天子田、大森、大森北、小幡、苗代、本地丘、森孝西、森孝東

小学校区にお住まいの方

守山区東部いきいき支援センター分室

(守山区吉根南 1401)

電話：736-0080 FAX 736-0081

吉根、志段味西、志段味東、下志段味

小学校区にお住まいの方

守山区西部いきいき支援センター

(守山区瀬古東 2-411)

電話：758-5560 FAX 758-5582

小幡北、白沢、瀬古、鳥羽見、西城、甘軒家、二城、守山

小学校区にお住まいの方

月～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

行政機関の窓口

守山区役所

福祉課

福祉係

電話：796-4605

介護保険係

電話：796-4557

守山区志段味支所

区民福祉課

電話：736-2192

守山保健センター

保健予防課

電話：796-4625

守山区はち丸在宅支援センター

電話：795-0874

電話相談窓口

名古屋市認知症コールセンター

電話：734-7089

月・水・木・金曜日 10:00～16:00 / 火曜日 14:00～20:00

(祝日・年末年始を除く)

愛知県認知症電話相談

電話：0562-31-1911

月～金曜日 10:00～16:00 (祝日・年末年始を除く)

若年性認知症コールセンター

電話：0800-100-2707

月～土曜日 10:30～15:00 (祝日・年末年始を除く)